

iPhone 6s ダウンロード速度 No.1 はソフトバンク 日経 BP コンサルティング実施「全国主要 300 駅 LTE/4G 通信速度調査」より

株式会社日経 BP コンサルティング（東京都港区）はこのほど、全国の乗降者数上位 300 駅を対象にした「全国主要 300 駅 LTE/4G 通信速度調査」を実施し、その結果をまとめた。通信キャリア主要 3 事業者の LTE/4G の通信速度の実態を調べた。

計測端末として今回、通信キャリア主要 3 事業者が 9 月 25 日に発売した「iPhone 6s」の 3 機種を採用した。対象機種は、NTT ドコモの「iPhone 6s」、KDDI(au) の「iPhone 6s」、ソフトバンクの「iPhone 6s」の計 3 機種である。

調査の結果、iPhone 6s のデータ通信のダウンロード速度はソフトバンクが 1 位で、アップロード速度は NTT ドコモが 1 位だった。

iPhone 6s のダウンロード速度はソフトバンクが最速

今回の調査では、3 事業者とも 300 駅全てで LTE/4G がつながった。その 300 駅での iPhone 6s のデータ通信のダウンロード速度の平均が最も速かったのは、ソフトバンクだった（[図 1](#)）。全国において、ソフトバンクが 44.96Mbps で最速。次いで、KDDI(au)の 42.35Mbps という結果となった。

大量の Web 画面をブラウジングしたり、写真や動画などのコンテンツを閲覧したりする際には、ダウンロード速度が速いほど有利である。ソフトバンクは、プラチナバンド LTE を含んだ「SoftBank 4G LTE」（FDD-LTE 方式）の対象エリアの拡大に加えて「SoftBank 4G」（TD-LTE 方式）に対応した 2 層による高速通信が可能な「Hybrid 4G LTE」のネットワーク強化の取り組みが活かされて、今回のダウンロード速度 No.1 という結果をもたらしたと考えられる。

アップロード最速は NTT ドコモ

一方、アップロード速度の平均が最も速かったのは、NTT ドコモで 13.09Mbps。次いでソフトバンクが 12.91Mbps。（[図 2](#)）。

NTT ドコモは iPhone 6s の発売に合わせて、6s 向けにダウンロード速度最速の 262.5Mbps のサービスの提供を開始しているものの、提供場所が現時点まだ限定されていることもあり、主要 300 駅における平均のダウンロード速度で NTT ドコモが最速という結果には結びつかなかった。

<付録：PDF ダウンロードデータ>

- 全調査箇所測定結果データリスト（今回調査の全 300 駅の測定データ一覧）

<調査概要>

2015 年 10 月 13 日から 10 月 19 日にかけて、全国 47 都道府県のうち地下鉄を除く、JR、私鉄の乗降者数の多い駅から 300 カ所を選び、iPhone 6s による LTE/4G によるデータ通信速度に関する調査を実施した。乗降者数上位 300 駅の選定に際しては、全国の JR 各社、私鉄の公開データを基にした。

調査対象端末として、各キャリアから、NTT ドコモ「iPhone 6s」、KDDI(au) 「iPhone 6s」、ソフトバンク「iPhone 6s」

の3機種を選び、昨年と同じく「RBB TODAY SPEED TEST」アプリにてデータ通信速度を計測した。いずれの駅も、上りホームの中央を測定ポイントとして指定し、同一地点で各3回計測を行い、平均値を記録。またその際の接続通信方式についても把握した。

【このリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 日経 BP コンサルティング

コンサルティング本部 ビジネスイノベーション・ラボ

堀 純一郎

Tel.03-6811-8304 Fax.03-5421-9176

〒108-8646 東京都港区白金 1-17-3 NBF プラチナタワー